

# 東白川村 美しい村づくり 委員会

## 第81回

- 場 所：神土交流サロン（ふれあいサロン）
- 時 期：令和6年1月17日 19:00~20:30
- 参加者：委員6名 行政担当4名 ゲスト：1名 一般：3名

### 【今年度の新しい取組み】

- ・ ・ 暦こよみくらす（東白川村の暮らしや文化の体験イベント）・ ・

村の方と移住者を中心とした方を「つなぐ」きっかけや場づくり、村の伝統や文化を後世に伝えることを目的とし、村の伝統的な暮らしを村の方から教わるイベントを令和5年度から年に6回開催し2年間で12回実施を目標とします。

## 第1 村長あいさつ

皆さんこんばんは。本日は白川町からゲストスピーカーとして児嶋さんとスタッフの方にお越しいただいております。寒い中ありがとうございます。美しい村づくり委員会は月1回開催しており、今日は多い方ですが、おおむね10人ほどが集い活動しています。毎回、私のとりとめのない話から会が始まりますので、お話しを続けると、日本の現状として人口問題や過疎化が共通の課題となっています。人口減少はさまざまな場面で影響が出てきます。例えば、東白川村も白川町も子供の人数減による、学校の在り方ひとつとっても大きな変化に対応を迫られています。東白川村は令和6年度に人口2000人を割る境目の時期を迎えています。世には、たたむべき過疎地をうたう学者がいますが、一方で明治大学の小田切教授は「にぎやかな過疎」「低密度の人口を活かすことが必要」とうたわれています。「にぎやか」とは、この委員会のように、また、本日お

話ししていただく白川町黒川地区のように、いろんな方々が多様な地域活動を行っている状態です。地域の課題を自分ごととして、自主的に向き合い、明るく元気に活動していく姿でもあります。本村では官民協働をすすめています。行政としては民間サポートをしていく姿勢が大切だと考えています。サポートの第1歩は、みなさんの思いや声に耳を傾けることから始まります。その思いでこの委員会に参加しています。また、現在、来年度の予算編成作業の真っただ中で、人口問題と地域の血流である公共交通を最重要施策とし、財政規律を守りながら、他の多くの施策についても議論を重ねており、夜も眠れぬ毎日です。この後の児島さんには、ぜひ元気の出るお話しをしていただきたいと思います。本日もよろしくお願いいたします。

## 第2 磨くらす（暮らしの体験会）

村の方と移住者を中心とした方を「つなぐ」きっかけづくりを目的とし、村の伝統的な暮らしを村の方から教わるイベントを令和5年度から年に6回開催し2年間で12回実施を目標としています。運営は、事務局と委員が協働で実施していき、村の方が村でやりたいことを実現する場を設定し活動していくことで、官民協働活動と位置付けています。

### 〈年間スケジュール〉

令和5年度					
朴葉寿司	鮎の友釣り	母樹林 ウォーキング 雨天中止	しめ縄	味噌づくり	母樹林 ウォーキング
令和6年度					
野草 山菜	茶	紅葉 ウォーキング	発酵食	こんにゃく	林業

### 1 味噌づくりについて

決定内容を確認し、参加の呼びかけやスタッフ協力をお願いしました。

## 2 母樹林ウォーキングについて

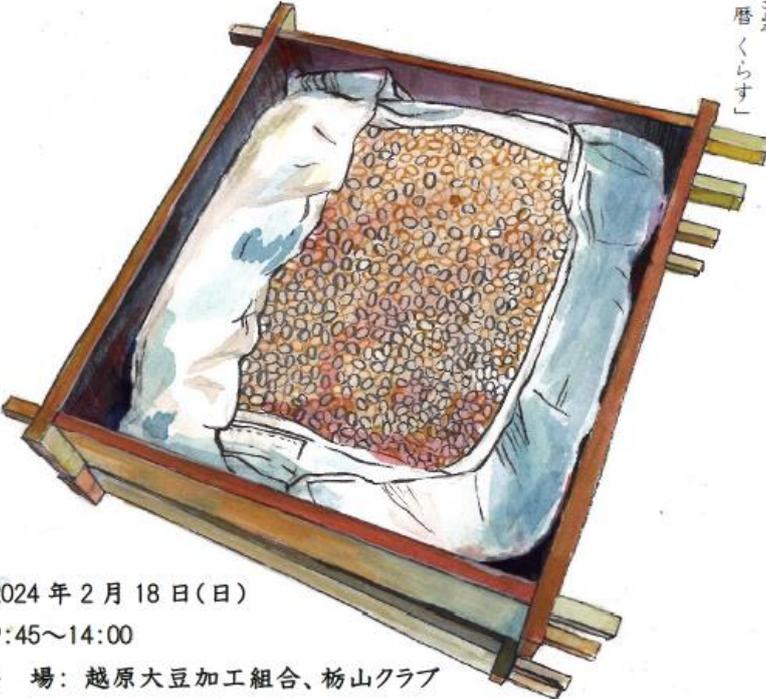
3月には美しい村づくり講演会と白川町黒川への視察交流が予定されているため、当初3月開催を予定していた母樹林ウォーキングを延期開催することとしました。

〈下記：第5回暦くらす「味噌作り体験会」チラシ掲載〉

第5回  
暦くらす

# 味噌作り 体験会

東白川の暦こよみと暮らす、「暦くらす」こよみ



2024年2月18日(日)  
9:45~14:00  
会 場：越原大豆加工組合、枋山クラブ  
参加費：500円

美しい村づくり委員会では、東白川村の美しい風景や暮らしを未来に残していくための活動をしています。春の山菜取り、夏の鮎釣り、秋の紅葉、冬の上り餅や味噌づくり…。長い歴史の中で培われてきた暮らしを通して村の自然や先人の知恵に触れてみませんか？(全12回予定)「村の暮らし」について、伝えたい、学びたい。この「暦くらす」がそんな皆様を繋ぐきっかけになれば幸いです。ご参加お待ちしております。

東白川村美しい村づくり委員会事務局(東白川村役場総務課企画財政係)  
☎0574-78-3111(内線800) e-mail: 507soumu@vil.higashishirakawa.gifu.



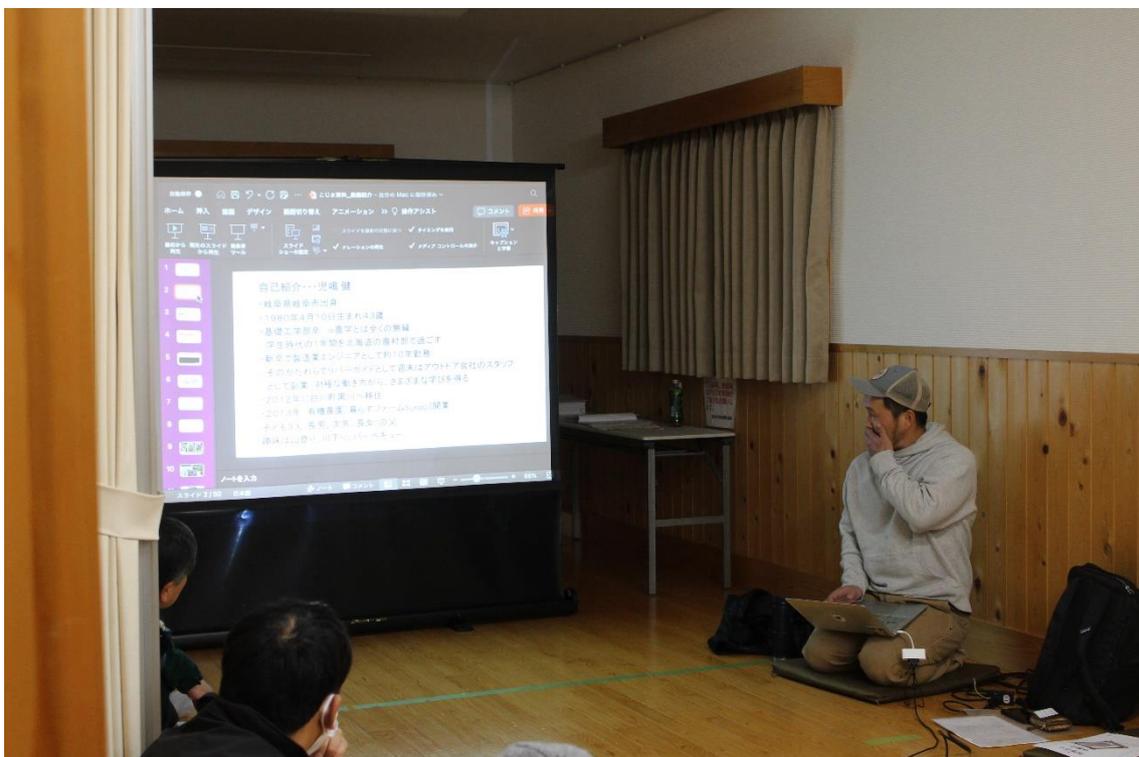
Beautiful  
villages  
in japan

### 第3 第8回学び合い会「暮らしと仕事と移住」

ゲストスピーカー：児嶋健<sup>こしまけん</sup>さん

第8回目となる委員会にゲストをお呼びして、地域活動などのお話を伺う会「学び合い会」は、白川町黒川に移住し有機農業や里山の魅力を体験するなど、多角的に事業展開している「暮らしと仕事と移住」の児嶋<sup>こしま</sup>さんをお迎えしました。最近のトピックとして児嶋さんは今年度にクラフトビール工場を新設。黒川の資源を活用し商品展開しています。移住のきっかけ、創り出した暮らしと仕事、持続可能な里山についてお話を伺った。その後、参加者全員から、質問や感想のやりとりが行われました。

### 第4 閉会 (21:00)





以上